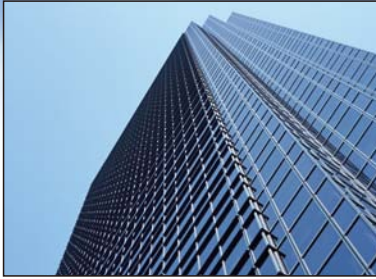


複数施設の入所情報を共有することで入所者へのサービス向上

■業務・業種ソリューション ■医療・福祉ソリューション ■介護支援(Quickけあ2)・栄養管理ソフト (Macrobios)



特別養護老人ホーム 様

■導入背景

『グループ5施設の入所情報を効率的に共有するためのシステム提供を』

平成24年3月に1施設様にクラサバ版介護栄養パッケージ『Macrobios』を導入。安定した稼働と導入後のサポートを評価していただき、他者パッケージでそれぞれ稼働中のグループ4施設の高齢者福祉施設について入所者情報共有化、介護システムと栄養管理システムとの連携について相談を受ける。

導入前の課題

- ①グループで運営する5施設の入所者情報を共有したい。
- ②介護システムと栄養管理システムとの連携をおこない、給食献立の統一化を図りたい。

導入後の効果

- ①5施設にクラウド版介護支援 (Quickけあ2) と栄養管理ソフト (Macrobios) を導入したことで、入所者情報の共有が可能となり、施設全体の入所者情報の管理が可能。
- ②介護支援(Quickけあ2)と栄養管理ソフト (Macrobios) をシステム連携した事で個別に実施していた給食献立管理についても、一元管理が可能となりました。

■導入のポイント

『決め手は、導入でのサポート実績に加え、
介護システムと栄養システムの連携デモンストレーションの高評価』

他社が競合する中、介護システムと栄養システムの連携デモンストレーションを実施。現場で担当者様に高い評価をいただいたことでご採用をいただきました。

お客様の声 (導入効果)

『システム統合、クラウド利用で管理体制の充実と
業務効率アップ』

「5施設の情報が共有できることで、管理体制も充実。業務効率化が図れたことが、経営戦略に大いに役立つので、今後の体制づくりにも役立つと思います」。

導入効果と今後の展開

『スタッフ間での情報共有で、
入居者様へ行き届いたサービスと更なるサービス向上へ』

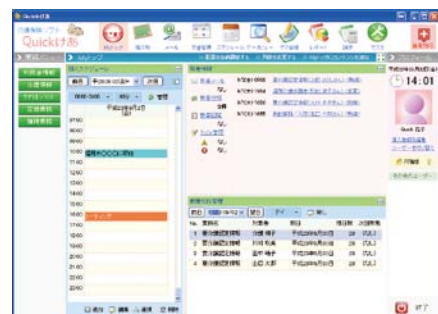
「介護システムと栄養管理システムの連携ができるようになったことで、給食献立の統一など、業務の繋がりが可能となり、入所者様への行き届いたサービスができるようになりました」と語る導入ご担当者様。「今後も、新施設がオープンする新施設のオープンを予定しているため、同システムを導入することで、6施設の入所者情報を一元管理し、さらなるサービスの向上を図っていききたいと思います」と力強く語っていただきました。

■利用イメージ

新栄養管理情報システム Macrobios[献立登録画面]



介護ソフト (Quickけあ2) [MY TOP画面]



◎本カタログの内容は、予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

◎ICTコンビニサービスは、扶桑電通株式会社の登録商標です。その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

扶桑電通株式会社

http://www.fusodentsu.co.jp/

E-mail : ictconveni@fusodentsu.co.jp

ICTコンビニサービス

検索